



地域医療支援病院・臨床研修指定病院（基幹型）

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：http://www.niigatah.johas.go.jp

## 近況報告

副院長 小池 宏

年号が「令和」に変わり、1週間余りが過ぎました。皆様はどのように過ごされましたでしょうか。世間では10連休と言われていましたが、病院を含めた医療機関の長期間の休みは、その影響が大きいので、当院も外来は4月30日と5月2日はいつもとまったく変わらない外来診療を行いました。入院されている患者さんもいますし、通常の業務に携わって下さった職員の皆様方には、改めて御礼申し上げます。

私は3月10日から1週間余り、ドイツ北部の港町Hamburg（ハンブルグ）で開かれた尿路再建手術の学会（IMORU）に顔を出してきました。3年ごとに3月中旬に開かれているもので、今回が第8回目でした。6年前の第6回目の学会に出席したことがあるのですが、その時のHamburgは気温が氷点下10℃位だったため、同じような寒さを覚悟して行きました。しかし、今年は雪がチラチラと舞うこともありましたが、2～3℃位で上越とあまり変わらない天気でした。年によって天気はかなり違うものだと思います。この学会は手術室で行なわれるライブ手術と学会場をカメラとマイクで繋いで、術者と座長が討論したり、質問したりしながら進めるという比較的珍しいものです。学会場にいる出席者も中継される手術映像を見ながら、手術を行っている術者に質問することもできます。なかなか説明したり、質問に答えながら手術を進めることは難しいものですが、術者に選ばれている医師たちは名人ぞろいであり、大きなトラブルもなく進みました。前回も感じたのですが、尿路再建の分野は比較的狭い世界です。この分野を専門としている医師は限られていて、大抵の医師は皆、お互いに顔見知りであるため、日本では考えにくいのですが、お互いを「何々先生」と姓で呼び掛けるのではなく、「マーギット」とか「アントニー」などと名前呼び合っていました。尿路再建の分野で、もちろん治療成績を競い合っていますが、そんな中でもお互いに親しみを感じて尊重し合っていました。この辺



りは、日本人の私から見て羨ましく、とても素晴らしいことだと思いました。学会の後は場所を変えて、さらに親交を深める場も設けられていました。

今回も学会には、長野市民病院の加藤晴朗（はるあき）先生と一諸に行きました。先生は若い泌尿器科医にとってはバイブルとも言われるようになっている、2冊の手術書をお一人で著わされています。私は10年くらい前に、泌尿器科で行った前立腺全摘のトラブル症例が縁で親しく付き合うようになりました。手術にも何度も来ていただいて、若い泌尿器科医に手術手技を御指導いただいたこともありました。先生は今回も新たな刺激を受けたと、大変喜ばれていました。今後、さらに活躍してくれそうで嬉しく思っています。

最後に私の飛び飛びになった連休ですが、勉強嫌いの私が連休中に勉強に励むということはなく、チョコちゃんには叱られてしまいそうですが、ボーっとして過ごしました。連休前に転んで右手のケガをして、包丁はおろか箸も握れない家内に代わって、フライパンで簡単な料理を作り、後片付けもしました。

皆様にとって「令和」という時代が、幸せなものになることを御祈りいたします。

## よろしくお願ひします！（新任医師自己紹介）

整形外科医師 中山 純 平

4月から新潟労災病院に赴任させていただきました整形外科の中山と申します。新潟大学病院、水戸済生会総合病院、新潟中央病院での研修を経て、今回異動となりました。手の外科を専攻していますが、整形外科一般、外傷も積極的に診ていきたいと思ひます。上越地区の医療に少しでも貢献できるように頑張りたいと思ひますので、宜しくお願ひ致します。

歯科初期臨床研修医 内 田 俊



4月から歯科口腔外科にて臨床研修医として勤務させて頂いている内田俊と申します。出身は山梨県で、新潟大学をこの春卒業しました。歯科医師としてスタートしたばかりですが、歯科医師である以上患者さんへの治療に対して「知らない」ということは許されないので、日々勉強を怠らず前向きに頑張っていこうと思ひます。歯科口腔外科のスタッフを始め、医局の先生方や様々な病院職員の皆様から幅広く知識・技術を吸収していきたいと思ひっております。短い間ですが何卒よろしくお願ひ致します。

# 認知症への取り組み

認知症看護認定看護師 村田悦子

わが国は、総務省の人口推計によると2018年（平成30年）に65歳以上の割合が28.1%になり、4人に1人が65歳以上という世界で最も高い水準の超高齢化社会を迎えています。認知症になる割合は年齢とともに高くなりますから、団塊の世代が75歳以上となる2025年では認知症の人の割合は19%（675万人）、2060年には約25%（850万人）と推計されています。また、ある調査では認知症高齢者の割合は、一般病床15.1%、医療療養43.3%、介護療養71.0%と報告され、せん妄や軽度認知障害の高齢者も含めればその割合はさらに増加します。

日本の認知症対策は、2004年に「痴呆」から「認知症」と病名を変更し、認知症を理解する人を増やす運動を行ってきました。しかし、認知症ということで精神科病院や施設に長期入院（入所）、認知症があるというだけで一般病院での入院を拒否されるなど課題は多くありました。そこで、厚生労働省は認知症施策検討プロジェクトチームを設置し、2012年に「認知症施策5か年戦略」（オレンジプラン）を発表しました。さらに、2015年には、明確に認知症の人の権利擁護を打ち出し、いくつかの新しい施策が散りばめられた「認知症施策推進総合戦略」（新オレンジプラン）を発表しました。基本的な考え方は、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現をめざす」とあります。活動内容には7つの柱があり、その中のひとつに「認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供」があります。病気やけがで入院した認知症の人が、安全に安心して治療が継続できる取り組みが課せられています。

当院では、医師・看護師・社会福祉士・薬剤師・作業療法士・管理栄養士など多職種が認知症ケアチームを組み、高齢者や認知症の人への対応を検討しています。自分が今いるところがわからず、白い服を着た知らない人に、何をされるのかわからない不安と恐怖の中にいるのではないかなど、患者さんの視点に立ち、どのようにかかわればよいかをチームで考え、看護ケアに活かすように取り組んでいます。

認知症の人が入院されましたら、患者さんの入院前の生活情報をお聞かせください。また、普段使用している時計やタオルなど身近な物を病院へお持ちください。写真やアルバムも大歓迎です。親しい物があるだけで、不安は軽減しますのでご協力をお願いします。

認知症になっても、安心して入院治療が受けられる病院づくりを心がけています。病院職員だけでは認知症ケアは十分ではありません。みなさまのご協力をお願いいたします。





「看護の心をみんなの心に」看護の日週間



新潟労災病院

# 院内イベントのご案内

## ① 写真展：癒しのギャラリー

1階玄関ホール 5月13日から5月17日まで

## ② 5月16日（木）の院内イベント

1階玄関ホール

午前10時から12時まで

フットケアワンポイントレッスン

フットマッサージ

骨粗鬆症発見シート

比べてみよう！みそ汁の味



午後2時30分から午後3時40分

～心に潤い ミニコンサート～

マハヤナ幼稚園のちびっこ合唱団

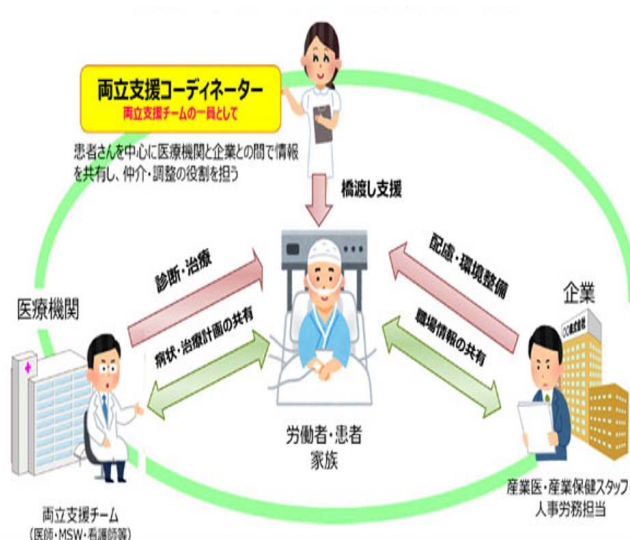
二胡とチェロの「ナナツキ」演奏会



連絡先：新潟労災病院看護部 高橋  
025-543-3123 (代)

# 治療と仕事の両立支援

労災病院グループでは、勤労者医療の一環として、仕事を持たれている方が、仕事を続けながら安心して治療を受けることができるように、治療と仕事の両立支援を行っています。



## 支援の概要

- 職場へ疾患の内容や治療の状況などの伝え方、お休みの取り方を一緒に考えます。
- 勤務内容と病状を踏まえた「詳しい診断書」等の作成の相談をお受けします。
- 患者さん・職場（上司や産業医等）・病院で情報共有し、復職等に向けた働き方の工夫を考えます。文書・電話・3者面談等の方法で連携します。
- 生活費や医療費のご相談をお受けします。
- 仕事に対する希望や思いを整理する場を提供します。

## 対象者

- 仕事の継続または職場復帰に希望のある患者さん
- 支援に同意をいただける患者さん

## お問い合わせ先

新潟労災病院 勤労者医療総合センター  
TEL：025-543-3123（代）

## 新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



## 新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

## 患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

## 患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
  - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
  - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
  - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
  - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

# 健診部からのお知らせ

## 乳がんの個別化検診

自分の乳腺がマンモグラフィに向いているのかどうかを知りましょう。

いまや乳がんは社会問題です。発症のピークは40歳代ですが、日本人にはデンスブレスト（高濃度乳腺）が多く、マンモグラフィだけではがんが見つからないことがあります。

そこで、当院の乳がん検診では、次のようにご提案させていただきます。

- ①一般的にはマンモグラフィをお奨めします。
- ②デンスブレストの女性には「マンモグラフィ+乳腺エコー」をお奨めします。エコーを併用することで、総合判定で結果の信頼性が高くなるメリットがあります。もちろん一般の方にもエコー併用はお奨めです。
- ③肉親に乳がんの患者の方がおられるなどの場合は、最低でも年に1回のマンモグラフィをお奨めします。

迷ったらご予約の際にご相談下さい。

※料金等は、10ページ「がん検診・生活習慣予防コース」⑦乳がんをご覧ください。

## 午後コースについて

午後からの人間ドックでは、検査内容及び料金は基本コースと同様で、胃の検査は内視鏡検査を実施します。（医師の診察はありません。）

実施日 木曜日（不定期） 13:00～

5月2、16、30日 6月6、20日 7月4、18日

※上記は5月～7月までの実施日です。8月以降も実施します。

※朝食、昼食は原則食べられませんが、朝食は朝8時までに、いつもの半分程度なら可能です。水分は十分に摂って下さい。（ただし、牛乳、ジュースは不可）朝食を食べた場合は、空腹時血糖及び中性脂肪の結果は、参考値となりますので、正確な数値をご希望の場合は、朝食は食べないでお越し下さい。

# 人間ドック基本コースについて

胃の検査について「内視鏡」か「X線」のいずれかを選択できます。



## ◆内視鏡検査を選択される方

・料金 43,740円(税込)

・実施日 水曜日 8:15～

木曜日(不定期)13:00～ ※実施日は7ページ午後コースについてをご参照下さい。

・検査項目

身体計測	身長体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓・腹部大動脈
レントゲン	胸部X線
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

## ◆X線(バリウム)検査を選択される方

・料金 38,740円(税込)

・実施日 第1・3・5金曜日 8:15～

・検査項目 (下記項目の検査以外は、内視鏡検査を選択された場合と同様です)

消化器	X線(バリウム)検査 便潜血検査(2回法)
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回)

※胃の検査なしでの申込みも受け付けておりますので、お申し込みの際お問い合わせ下さい。

※人間ドック基本コースには、院内食堂「エデン」又は売店で使用できる利用券がつきます。



## シニアコース

26,730 円 (税込)

※月・火・木曜日

シニアコースは、60 歳以上の方が積極的に健康づくりをするための健診です。

医療の進歩と予防の発展により、日本は類まれなる長寿国となりました。

この少子高齢、人口減少社会において安心して暮らしたいと思いますが、生活習慣病の重症化予防だけでは今までと何も変わらないでしょう。これからもできるだけ長く健康であり続けることで、生活の質を高め、長寿の幸せにつなげることは可能と思われれます。

検査項目	内容
腹部超音波検査	肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓・腹部大動脈の疾患を調べます。
血液検査	肝腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣
問診・診察・指導	情報提供と結果説明(医師) 栄養指導(管理栄養士)
身体計測	身長体重 腹囲 BMI
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無

## お手軽ドック (生活習慣の簡易コース)

13,500 円 (税込)

※開始時間をご希望に応じます

身体計測	身長体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI 問診		
生理機能	胸部X線 血圧 心電図	眼の検査	眼底
血液 (肝・血糖・脂質)	AST(GOT) ALT(GPT) $\gamma$ -GT( $\gamma$ -GTP) 血糖 HbA1c 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値		
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血		

## 歯科ドック (基本コース)

5,000 円 (税込)

## 歯科ドック (パノラマ撮影コース)

10,800 円 (税込)

基本コース	問診・歯周病検査・プラークや歯石の付着・口腔乾燥度・冠、ブリッジ、義歯の状態・結果説明
パノラマ撮影コース	問診・歯周病検査・プラークや歯石の付着・口腔乾燥度・冠、ブリッジ、義歯の状態・X線撮影での骨病変の有無の確認・結果説明

## がん検診・生活習慣予防コース

胃内視鏡検査は、午後でも実施しております。

(★は1日ドック、☆はお手軽ドック、●はシニアコースに含まれます。)

### がん検診コース

	内 容	料 金(税込)
①甲状腺がん	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,100円
②肺がん	低線量肺がんCT	9,720円
★③胃内視鏡検査(午前・午後)	血液凝固検査を含む	16,200円
★④大腸がん	便潜血(2回)	1,620円
⑤肝胆膵がん	★●腹部超音波 肝炎ウイルス(B型、C型)	8,046円
⑥前立腺がん	PSA	1,836円
⑦乳がん	マンモグラフィ 乳腺エコー	9,936円
	マンモグラフィ	6,264円
⑧子宮がん	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)	4,320円
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP	3,240円
⑩アミノインデックス がんリスクスクリーニング検査	男性(胃・肺・大腸・すい臓・前立腺がん)	24,840円
	女性(胃・肺・大腸・すい臓・乳・子宮がん)	

### 生活習慣病予防コース

骨密度測定検査が変わりました！今までは腰椎のみを測定しておりましたが、この度大腿骨頸部を追加し、測定部位が腰椎＋大腿骨頸部へととなりました。2か所を測定することでより正確で詳細な結果が得られます。

	内 容	料 金(税込)
●⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	5,940円
★⑫肺年齢	呼吸機能	3,240円
⑬骨密度検査	X線(腰椎＋大腿骨頸部)	4,860円
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT	3,240円
★☆⑮インボディ測定	体成分分析装置(骨格筋量測定)	540円
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)	5,400円

### 感染症検査

	内 容	料 金(税込)
⑰肝炎ウイルス検査	B型(HBs)、C型(HCV)	2,322円
⑱HIV検査	HIV	1,404円

人間ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コース・歯科ドックは予約制です。

下記①②のいずれかの方法でご予約下さい。

- ① お電話または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。  
電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00
- ② 人間ドック申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送またはFAXして下さい。  
〒942-8502 新潟県上越市東雲町1-7-12  
新潟労災病院医事課ドック検診担当 FAX 025-543-7110



## 散歩道



万葉集の梅の花から、新元号が「令和」とされ、万葉集が飛ぶように売れているとテレビや新聞で報道されているけれども、私は、花より団子で梅は観賞するものというよりは梅干や梅酒として食べるイメージの方が強い。

母が毎年、縁側で梅をザルに入れて干して紫蘇の葉と一緒に付け込んで梅漬けを作っていたことを思い出す。おにぎりやお弁当には、必ず母が浸けたしょっぱい梅漬けが入っていた。また、山に笹の葉を取りに行き滑って転んで膝をすりむいたこと、三角ちまきを母にならって姉と一緒に作った。昭和の時代を懐かしく思い出した。

令和の時代に、あの子供の頃と同じように作れる自信はないけれど、また姉と一緒に三角ちまきを作ってみようと思う。



(Y・F)